



ひとりの老女が雪道を歩きアバウトへ向かう。赤い服を身にまといワザアバに腰を掛けた飯安の名は、和鳳鳴（ホー・フォンミン）。地方の新聞記者として働いて結婚したが、同じく記者である夫の執筆した記事が原因で、反革命分子のレッテルを貼られ、夫は別々の強制収容所へ送られてしまった……。1950年代以降の中国で起きたかつての粛正運動で数々の迫害を受け、1974年に名誉回復するまでの、約30年にわたるひとりの女性の壮大な物語が綴られていく。9時間の超大作『鉄西区』で本映画祭2003大賞を受賞した王兵（ワン・ビン）監督の最新作。
【山形国際ドキュメンタリー映画祭2007HPより抜粋】

フォンミン 鳳鳴 — 中国の記憶

専修大学LL研究室主催
第4回外国語教育研究会

作品提供: 特定非営利活動法人山形国際ドキュメンタリー映画祭

2007年山形国際ドキュメンタリー映画祭インターナショナルコンペティション部門大賞
ロバート&フランシス・フラハティ賞受賞
王兵(ワン・ビン)監督作品



和鳳鳴 (ホー・フォンミン)

『鳳鳴(フォンミン) — 中国の記憶』上映会

FENGMING A Chinese Memoir
中国/2007/中国語/カラー/DVcam/183分

開催日: **2011年6月4日(土)13:30~** **入場無料 申込不要**
上映終了後、討論会を予定しています

講師: ドキュメンタリー映画監督 船橋 淳 氏 進行: 専修大学経済学部教授 土屋 昌明

場所: **専修大学 神田キャンパス** 1号館2階 204号教室
(地下鉄神保町駅A5出口または九段下駅A2出口 徒歩3分)

問い合わせ先: 専修大学LL事務室 ✉ lloffici@gkk.senshu-u.ac.jp